通常4	令和8年度 地域課題研究ゼミナール支援事業　中間報告		
指導教員	石川工業高等専門学校　熊澤栄二	参加学生数	8
課題タイトル	地域環境に根差した民家の循環・維持方法の構築		
活動地域	津幡町	連携団体等	いえ文化協会
予算執行状況	大幅な変更・理由	(あり)　なし 理由：当初の計画では、6月、7月に河合家の笹葺きワークショップ（解体・葺き替え）を予定していたが、職人確保の問題から、9月実施に変更になった。現在、上記の葺き替え活動は10/2をもって完了している。	
活動状況	9/14～10/2に（一社）日本茅葺き文化協会および山城萱葺（株）の指導のもと、河合家の笹葺き研修を体験・見学した。研修に参加した職人は約13名である。 活動内容の場内清掃作業、笹刈りワークショップ、笹葺きワークショップ、河合家笹葺き支援に該当する。 期間中に学生が参加した活動は、以下の通りである。 9/14　3人　笹刈り（1回目） 9/17　2人　笹刈り（3回目） 9/18　2人　杉皮剥き 9/19　1人　足場設置 9/21　3人　茅葺き・笹葺きに関する講義の受講（1回目） 9/22　4人　茅葺き・笹葺きに関する講義の受講（2回目） 9/23　4人　屋根材の解体・構造材の修理・場内清掃作業 9/24　2人　軒付け・笹葺き（1段目） 9/25　2人　笹葺き（2～6段目） 9/26　2人　笹葺き（7,8段目）・笹刈り（4回目）		
今後の予定	11月活動内容 ・河合家実測調査：河合家の3Dスキャナーによる実測調査を中心に建物内外の計測および3D化を行なう。（3人/回）×（3回/月） ・笹刈りワークショップ：9月の笹葺き研修を参考に、いえ文化協会および石川高専熊澤研究室が主体となって実施する。収量は（1束：約1坪分）30束分の確保を目指す。確保した笹資材は乾燥を行う。（2坪/時×3時間/人）×（5人/回）×（1回/月） ・雪囲い設置：河合家の雪囲い設置作業。（5人/回）×（1回/月） 2～3月活動内容 ・挿し笹ワークショップ：傷んだ笹の定期メンテナンスを行う。（5人/回）×（1回/月）		

活動の写真



